

# NSD健康保険組合

## 第59回組合会会議録

- 1 日 時 令和3年8月19日（木曜日）  
午後2時00分から2時40分
- 2 場 所 Webexによるオンライン開催
- 3 会議の目的である事項
  - (1) 報告事項
    - (1) 理事長専決事項について
  - (2) 議案
    - 第1号議案 令和2年度事業報告に関する件
    - 第2号議案 令和2年度収入支出決算に関する件
    - 第3号議案 令和2年度決算残金処分について
    - 第4号議案 インフルエンザワクチン予防接種補助金支給要件変更の件
- 4 召集通知の年月日  
令和3年8月13日
- 5 議員定数  
14名
- 6 出席した議員の氏名及び数
  - (1) 選定議員

前川 秀志	石川 恒雄	川内 達夫	積田 和広
清田 聡	黄川田 英隆	藤川 英之	以上7名
  - (2) 互選議員

内山 一平	盛 清重	八木 清公	高橋 秀治
大上 敏行	前田 彩	森本 康弘	以上7名

## 7 議事経過の要領

前川理事長が議長となり、午後2時00分参集の議員が定足数を満たしたので、Web会議システムにより、出席者の音声即時に他の出席者に伝わり、出席者が一堂に会するのと同様に適時的確な意見表明が互いにできる状態となっていることを確認の後、今回の組合会が有効に成立すると認め、開会を宣した。前川理事長は、今回の会議録の署名者について次の2名を選任したい旨諮ったところ、全員が承認した。

選定議員	石川 恒雄
互選議員	大上 敏行

### 1) 報告事項

前川理事長は報告事項について資料に基づき次のとおり説明がなされた。

#### (1) 理事長専決事項について

以下は緊急を要する事項のため、理事長の決裁で処理を進めた。  
前回組合会以後に発生した2件について報告した。

#### ① 令和3年4月 健康診断（人間ドック等）補助の受診可能開始日変更に伴う規程変更の件

受診率向上策の一環として、従来は35歳の誕生日から健康診断（人間ドック等）の補助対象としていたものを、35歳の誕生日を迎える年度の初日から補助対象とするよう変更した。また、35歳、40歳の年度については、健康診断の自己負担1万円を無償とする変更を行った。

#### ② 令和3年6月 新型コロナウイルスワクチン接種に係る事業主との共同事業実施に関する覚書き締結の件

新型コロナウイルスワクチンの職域接種を事業主と健保で共同事業として実施する場合は、覚書きを締結する必要がある旨の通知が厚労省より発出されたため、急遽、締結した。

前川理事長は、以上の報告について質問意見を求めた。

質疑はなく、採決の結果、全員が賛成し承認した。

## 2) 議案

前川理事長は続いて第1号議案から第3号議案について内山常務理事に説明するよう命じた。

### (1) 第1号議案 令和2年度事業報告に関する件

令和2年度の事業報告にしたがい説明がなされた。

#### 第1 事業概況

以下財政について説明がなされた。

令和2年度は保険料率を前年度同様に83/1,000で予算編成を行い、一般勘定の収入については予算比27,049千円増の2,112,782千円、支出は予算比599,121千円減の1,486,612千円、残金は626,170千円となった

介護勘定についても保険料率を前年度同様に16/1,000とし、収入は予算比2,675千円減の243,668千円、支出は予算比54,699千円減の191,644千円、残金は52,024千円となった。

以下保険事業について説明がなされた。

- ・総合健診（人間ドック）（35歳以上の被保険者、被扶養配偶者）
- ・特定健康診査・特定保健指導（40歳以上の被保険者、被扶養者）
- ・重症化予防／生活習慣病受診サポートサービス
- ・インフルエンザ予防接種補助金支給／新型コロナウイルス感染症等検査補助金支給
- ・電話健康相談サービス
- ・後発薬（ジェネリック医薬品）利用促進

今年度は、コロナ禍にあって、保健事業のうち体育奨励補助金（競技大会実施、スポーツジム利用）、宿泊補助金の利用などは、低調だったが、総合健診（人間ドック）や保健指導では実施率が大きく落ち込むことはなかった。また、インフルエンザ予防接種については新型コロナ対策上の有益性を報知したことやワクチン接種費用を全額補助対象としたことで、例年を上回る接種数となった。

以下適用業務について説明がなされた。

・被扶養者(家族)の認定状況の確認(検認)

今年度も適正な保険診療のため、検認を実施した。861件の調書を配付し、860件を回収(未回収1件は退職者)、主に収入が一定額を超えた被扶養者、2件の削除を実施した。

当局の指導もあり、今後も毎年実施していく。

以下第2庶務の概要から第10その他重要事項について、順次説明がなされた。

(2) 第2号議案 令和2年度収入支出決算に関する件

以下一般勘定、介護勘定の収入支出の各科目について説明がなされた。

(一般勘定)

収入 金 2,112,782,132 円

支出 金 1,486,611,737 円

差引 金 626,170,395 円

(介護勘定)

収入 金 243,667,717 円

支出 金 191,644,498 円

差引 金 52,023,219 円

(3) 第3号議案 令和2年度決算残金処分について

次の表に基づいて説明がなされた。

1 一般勘定

(令和2年度)

決 算 状 況		決 算 残 金 処 分	
収入決算額	2,112,782,132円	準備金	0円
支出決算額	1,486,611,737円	別途積立金	394,297,456円
差引残高	626,170,395円	翌年度繰越金	231,839,000円
		財政調整事業繰越金	33,939円

## 2 介護勘定

決 算 状 況		決 算 残 金 処 分	
収入決算額	243,667,717円	準備金	0円
支出決算額	191,644,498円	翌年度繰越金	52,023,219円
差引残高	52,023,219円		

前川理事長は、以上の1号から3号までの3議案について質問意見を求めた。

質疑はなく、採決の結果、3議案は全員が賛成し可決された。

前川理事長は続いて第4号議案について内山常務理事に説明するよう命じた。

インフルエンザ予防接種補助金支給要件変更について内山常務理事より次のとおり説明がなされた。

### (4) 第4号議案 インフルエンザ予防接種補助金支給要件変更の件

今年度も新型コロナウイルスとインフルエンザの同時流行が懸念されるため、インフルエンザ予防接種の補助金支給額を、規程で定められている2,000円から、昨年度と同様、健保全額負担とし、より多くの加入員への予防接種を促進したいと考えている。

前川理事長は、以上の議案について質問意見を求めた。

質疑はなく、採決の結果、全員が賛成し可決された。

これを以て、本日のWeb会議システムを用いた組合会は、終始異常なく議案の審議を終了したので、前川理事長は午後2時40分閉会を宣した。

8 議決した事項及び賛否の数

令和2年度事業報告に関する件（第1号議案）

賛成 14名 反対 0名

令和2年度収入支出決算に関する件（第2号議案）

賛成 14名 反対 0名

令和2年度決算残金処分について（第3号議案）

賛成 14名 反対 0名

インフルエンザ予防接種補助金支給要件変更の件（第4号議案）

賛成 14名 反対 0名

令和3年8月19日

(議長) 前川 秀志

(署名議員) 大上 敏行

(署名議員) 石川 恒雄